



【問合せ先】

第八管区海上保安本部
海洋情報部監理課長 浅野 普一
TEL 0773-76-4100 (内線 2510)

令和3年2月25日
第八管区海上保安本部

今年「海図150周年」です！ ～記念ロゴマークを制定～

明治4年(1871年)、我が国が単独で、近代的技術をもって、海洋調査から海図作製までを一貫して行う本格的な水路業務を開始し、明治5年(1872年)に海図「りくちゅうのくにかまいしこうのず陸中國釜石港之圖」を刊行しました。

令和3年は、近代的水路業務を開始してから150周年を迎えることから、各種記念事業に使用するロゴマークを制定しました。

第八管区海上保安本部では、国民の皆様にも、航海の安全にとって重要な海図を刊行するなどの海洋情報業務に対する理解を更に深めていただくため、海図150周年を記念した各種事業を予定しています。この記念ロゴマークは、その記念事業で使用します。

ロゴマークデザイン



【デザインイメージ】

水路業務が積み重ねてきた歴史と技術の安全の絆を綱で表しています。

安全な航海の道しるべであるコンパスで、全方位で海の安全を守る姿勢と過酷な状況でも花を咲かせ、実^みは人々に役に立つ梅の花の精神で積み重ねてきた努力を表現しています。

150年の水路業務発展の絆を未来へとつないでいくデザインとしています。

<海図150周年記念ロゴマーク使用期間> 令和3年12月31日(金)まで

また、海上保安庁が刊行する海図等の水路図誌には、我が国が作製したものであることを示す印章(エンブレム)が印刷されていますが、これについても、記念ロゴマークをもとにデザインを変更しました。新しい印章は、令和3年1月から使用しています。



これまでの印章



新しい印章

※“Japan Chart 150th”は令和3年のみ使用